

令和2年5月21日

1 学年保護者 様

長崎県立佐世保西高等学校
校長 宅島 健司

本校の授業の現状及び今後の教育活動の見通しについて

新緑の候 ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日ごろから本校の教育活動に対して、ご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、3月・4月の臨時休校措置期間及び5月11日から本日までの段階的授業再開期間の教科指導につきましても、課題プリントの配付・回収やClassiにおける日々の学習状況の把握など、教職員一丸となり取り組んで参りました。

しかしながら、通常の授業実施とは状況が大きく異なっております。そのため、授業の進捗状況や今後の見通しについて、不安を感じていらっしゃるかと推察いたします。

そこで、各教科・科目における授業の現状及び今後の授業や学校行事に関する見通しについて、下記にまとめました。内容についてご確認いただき、あわせて今後の教育活動についてご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 臨時休業等による授業時数の状況

期間	臨時休業となった授業日	実際に欠けた総授業時間数	備考
3月3日～24日	10日	54時間	高校入試期間・球技大会は含まない
4月21日～5月8日	10日	70時間	
5月11日～22日	0日 ※実際の登校日は3日	1年：49時間 2年：46時間 3年：14時間	1・2年生は分散登校

2. 夏季休業中の授業日等の予定

従来、長期休業中の授業日設定（夏休みなどに授業ができる＝教科書を扱える）は年間15日という制限があり、授業日以外に登校させる際は「演習」しかできませんでしたが、今年度は、この授業日設定の制限緩和により、以下の日程を授業日とし、各学年で対応します。

全学年の取組	7月21日～8月6日・8月17日～8月31日（22日間）を夏季休業中の授業日とし、授業時数を確保する
1年の取組	7月27日～30日に予定していた「校内学習会」の内容を変更し、授業を実施する
2年の取組	大学の出張講義については、生徒の進路選択上必要であり、現時点では延期を含めて検討中。可能な限り行事を精選し、授業時間を確保する
3年の取組	7月29日～8月4日に予定していた「学習合宿」を中止し、校内での授業及び「質問教室」に内容を変更する

※冬季休業に関しては、今後の状況を踏まえて判断します

3. 各教科目の授業の現状と今後の見通し（1年）

教科目名	臨時休業期間中の指導状況	今後の指導計画
国語	①4月課題冊子の自己採点までして5/8に提出(現代文(漢字練習/演習問題)・古典(用言の学習)) ②800字の読書感想文を5/8に提出 ③5月課題冊子の自己採点までして6/1に提出(現代文(演習問題)・古典(用言の復習/助動詞の学習/漢文の基本))	①現代文 ・9月中を目処に、現代文の各ジャンル(随想・小説・評論・詩歌)の作品を網羅して読む。適宜、言語活動も行う。 ②古典 ・6月中に古典文法(用言・助動詞)と漢文の基本(読み方・基礎的な句法)の学習を行う。 ・9月中を目処に、古文(説話・随筆)、漢文(故事成語)などの文章を読み、古典学習の基礎固めを行う。
数学	①休校前に「第1章数と式」、「第3章2次関数」の授業用プリント及び「日々の課題」用の問題冊子を配付。 ②「第1章数と式第3節1次不等式」、「第2章2次関数第1節2次関数のグラフP79」までを、Classiを使って配信した動画を参考に授業用プリントで予習を行う。 ③5月9日10日の家庭学習を使って②までの内容の確認テストを行い自己採点をして理解度を確認させる。	①授業再開後は「第2章2次関数第1節2次関数のグラフP80グラフの平行移動」から再開する。 ②休校期間中の進度の遅れについては、夏季の授業日の期間中に取り戻す予定である。
英語	①文法の参考書を使って、文の構造・時制・完了形・助動詞・受動態・不定詞の演習問題に取り組み、自己添削を行う。 ②150~200語程度の英文の概要把握やポスター・グラフ等の情報の読み取り問題を15題行う。 ③「読む・書く・聞く・話す」の4技能を踏まえた総合演習問題を15題行う。 ④コミュニケーション英語についてはLesson1の予習プリントをPart毎に2枚ずつ配付。 ⑤英語表現については、Lesson2の予習プリントを3枚配付。	①5/11の週から、コミュニケーション英語はLesson1から、英語表現はLesson1の最後のページから授業を行っている。 ②コミュニケーション英語は各Lessonを8時間程度、英語表現は各Unitを3時間程度で終わらせ、8月までに通常の進度に揃う予定。

4. 今後の学校行事

体育大会及び西高祭(文化祭)については、今後の新型コロナウイルスの感染拡大の状況及び感染予防対策を踏まえて検討します。